

取付工事店・電気店様へのお願い。

重要注意事項:

1. 配線の前に、本説明書をひと通りお読みください。
2. 出力側にコンセント等の受け口をつけて器具を配線しないでください。
3. 負荷又は負荷配線を絶対に短絡させないでください。内部回路が破損する恐れがあります。
4. 絶縁抵抗試験を行う際、調光器を回路より取り外してから行ってください。
5. 施工完了後、本説明書をお客様に渡してください。

6. 本器2台による3路結線はできません。2箇所で作成する場合、3路スイッチを別途お求めください。
7. 調光器の動作中は表面が暖かくなることがありますが問題はありません。
8. 調光器を掃除する際には湿った布で拭いてください。化学洗浄剤は絶対に使用しないでください。
9. 調光器は、必ず垂直に取り付けてください。

位相制御調光対応LED/100V/ハロゲン/白熱灯調光器

500 W INC / HAL	100 V ~ 50 / 60 Hz	125 W LED
--------------------	-----------------------	--------------

モデル: DVCL-123P-JA

032-421 改訂A 06/2012

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-20 第16興和ビル南館4階 ルートロンアスカ株式会社

位相制御調光対応LED/100V/ハロゲン/白熱灯調光器

500 W INC / HAL	100 V ~ 50 / 60 Hz	125 W LED
--------------------	-----------------------	--------------

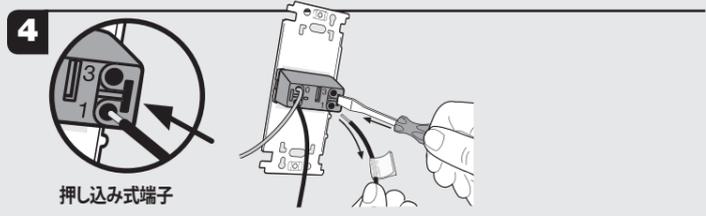
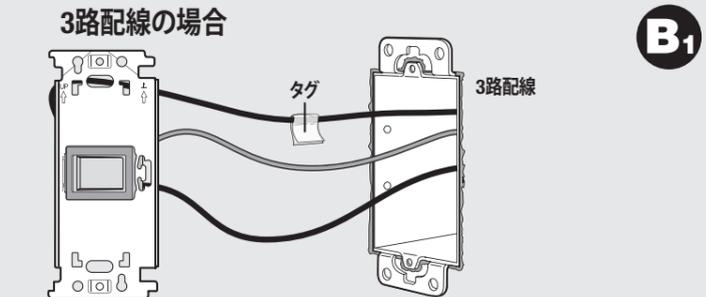
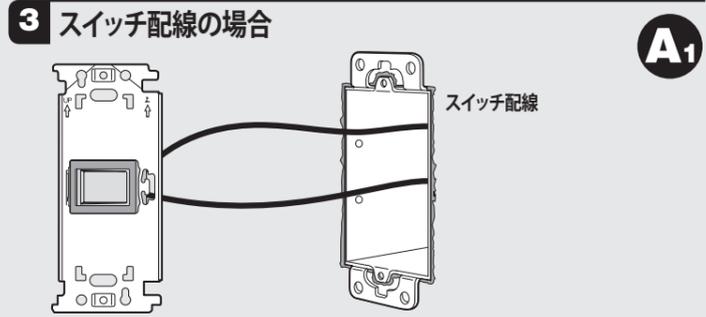
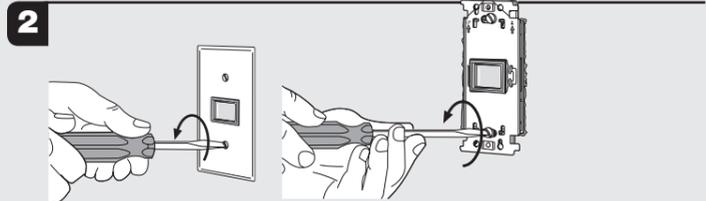
モデル: DVCL-123P-JA

032-421 改訂A 06/2012

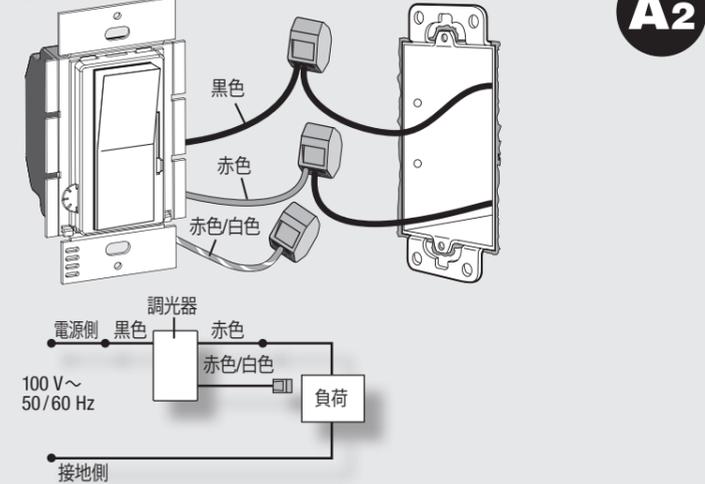
〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-20 第16興和ビル南館4階 ルートロンアスカ株式会社

右の説明書をご覧ください

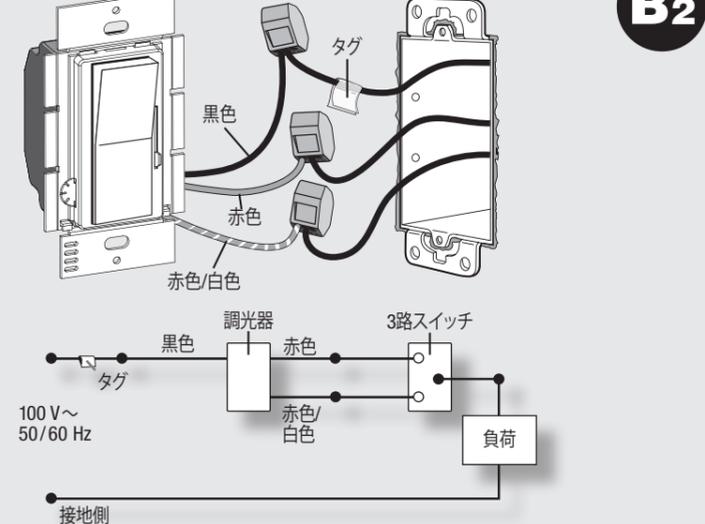
1 重要 調光器の調整は、裏面を参照ください。



5 スイッチ配線の場合 **A2**



3路配線の場合 **B2**



6. 注記: フェースプレートはまだ取り付けなくても構いません。
7. 電源をオンにしてください。
8. 最適な性能を発揮するためには、調光器を調節する必要があります。裏面の調節範囲をご覧ください。

C・L® 調光器
100 V ~
50 / 60 Hz

INC / HAL 500 W 白熱灯/100 Vハロゲン または LED 125 W LED

接続した場合、調光器の容量に制限が生じます。
モデル: DVCL-123P-JA

左の対応図を参照してください

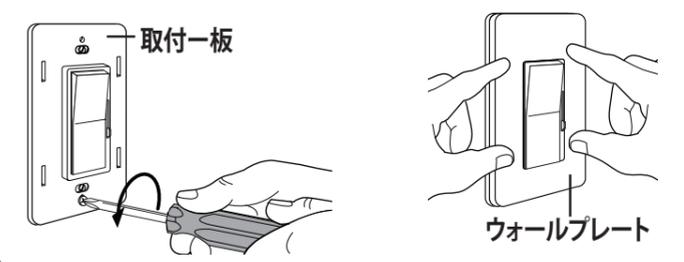
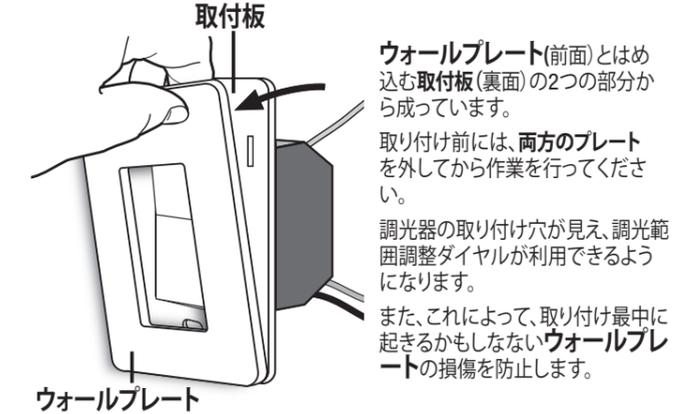
- 警告** 感電の危険。死亡または重傷を負う場合があります。装置を取り付ける際には、ブレーカーの電源を切ってから作業を行ってください。
- 電線はそのままにして、スイッチを壁から注意して外してください。
- スイッチの種類を確認してください。スイッチ配線の場合-電線が2本接続されています。図A1 & A2 参照
3路配線の場合 - 電線が3本接続されています。電源側の電線を確認してください。取り外しの際はこの電線に印を付けてください。図B1 & B2 参照
- 電線を各スイッチから取り外してください。接続する必要がある場合、裏面を参照ください。
- 5A: スイッチ配線されているスイッチを交換する場合。既存のスイッチを取り外してください。
図参照 調光器の黒色電線をスイッチから外した電線の1本に接続してください。
A2 調光器の赤色電線をスイッチから外した電線の1本に接続してください。
左

- 5B: 3路配線されているスイッチを交換する場合。既存のスイッチを取り外してください。
3路配線に取り付ける場合、1箇所から調光でき、他の箇所からは、オン/オフのみとなります。

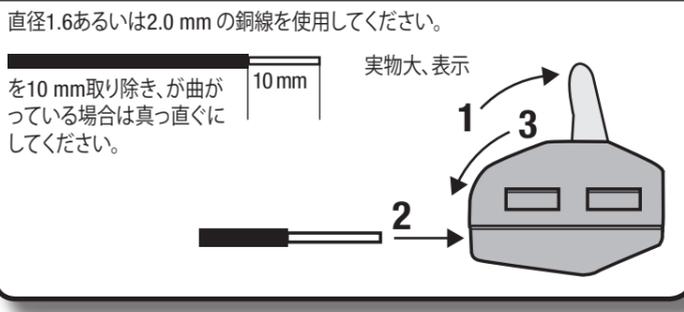
- 図参照 スイッチから外した印付き電線を調光器の黒色電線に接続してください。スイッチから外した残り電線を調光器の赤色電線に接続してください。スイッチから外した残り電線を調光器の赤色/白色電線に接続してください。
B2 左 注記: 調光器はどちら側にもでも取り付けできます。

- 6 電線に注意しながら、調光器を壁内に収めてください。フェースプレートはまだ取り付けなくても構いません。
- 7 ブレーカーで電源をオンにしてください。
- 重要** 調光器の調整は、裏面を参照ください。

ウォールプレート



配線



重要 調光器にLED電球を使用する場合、調光器対応型LED電球のみを使用してください。LED調光の詳細情報は <http://www.lutron.jp/products/divaled.html> をご覧ください。03-5575-8411 までお問い合わせください。

最適な性能を発揮するためには、調光器を調節する必要があります。裏面のをご覧ください。

調光下限値設定

調光器に関する重要な設定となります

本調光器にLEDランプを使用する場合は、**白熱灯調光器にて調光可能のものだけを使用してください。**

LED調光の詳細情報は <http://www.lutron.jp/products/divaled.html> をご覧になるか、03-5575-8411 までお問い合わせください。

- 本調光器の出荷時設定は白熱電球、電源周波数 50 Hz になっています。
- 電源周波数が 60 Hz の場合、下記の“調光下限値設定”に記載してあるように、ローエンド値(最低照度値)を上げてください
- LEDランプを使用している場合は、以下の調光下限値設定の章を参照して電球の調光下限値を設定してください。

調光動作に問題がなければ、フェースプレートを取り付け、本取扱説明書を保管してください。

備考: 丁度良い調光範囲を設定するには、下記の“調光下限値設定”を参照ください。

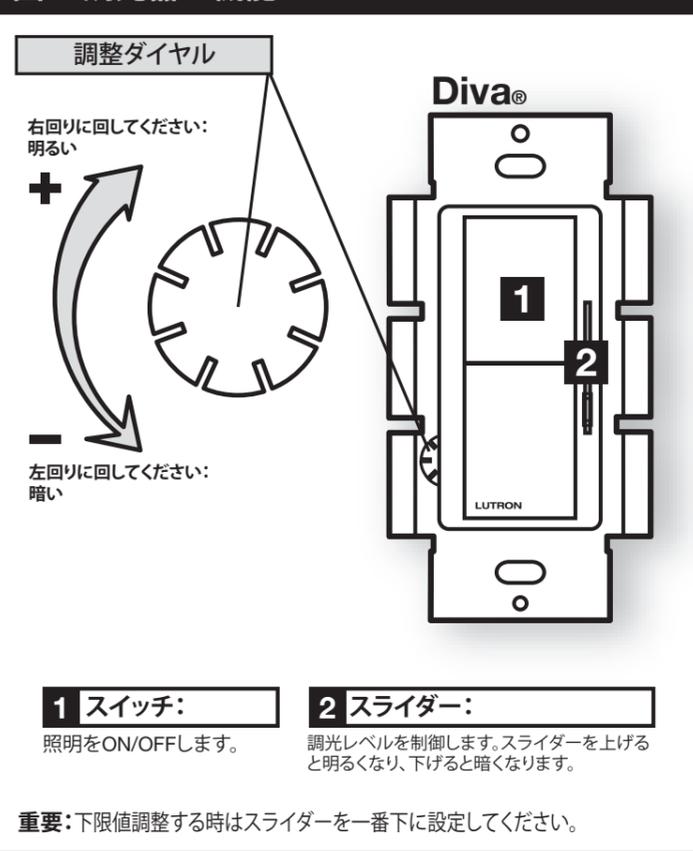
LED電球について:

- LEDは白熱灯やハロゲン電球のような低照度にならない場合があります。
- LED電球は必ず調光器対応の物を使用してください。また、調光範囲は電球やメーカーによって異なります。
- LEDが不安定な状態(過度に点滅したりちらついたりする)に調整ダイヤルを設定すると、電球に損傷を与える場合があります。

調光下限値設定

1. 調光器の電源を入れ、**スライダを一番下に下げてください。**
2. 最低レベルになるまで調整ダイヤルを下に回して(左回り)、すべての電球が安定するようにしてください。**図1(右側)を参照してください。**
注記:ダイヤルが止まったら無理に回さないでください。
3. 調光器の電源を切ってから再度電源を入れ、全ての電球が点灯するか確認してください。
4. 全部の電球が点かない場合は調整ダイヤルを少し上げて(右回り)、ステップ3を繰り返してください。
5. すべての電球の調光が正しく動作するようになったら、フェースプレートを取り付けてください。(裏面のフェースプレートの章を参照してください)

図1: 調光器の機能



トラブルシューティング

症状:

- 電球が薄暗くなり、電球が消える。
- 最高レベルの調光で電球は点くが、低レベルでは点かない。
- 低レベルの調光で、電球は点滅したりちらつく。

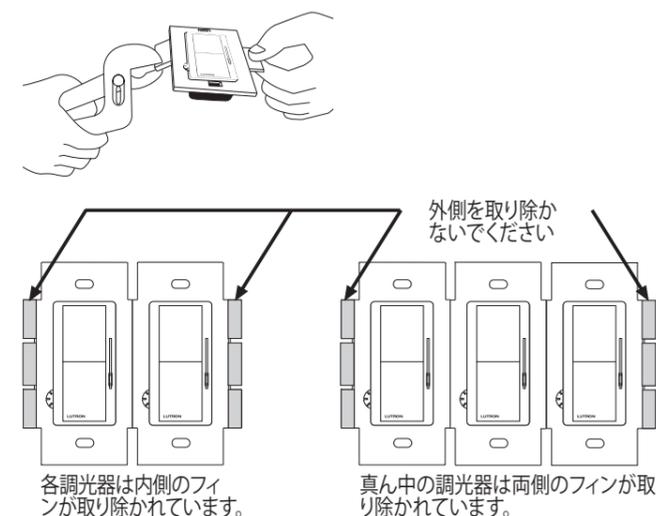
解決方法:

1. 電球が白熱灯調光器により調光可能なタイプであるか確認してください。
2. フェースプレートを外すと調整ダイヤルが現われます。
3. 症状が改善されるまで調整ダイヤルをゆっくりと下げてください(左回り)。
4. すべての電球が正しく調光できるようになったらウォールプレートを取り付けてください。(裏面のウォールプレートの章を参照)

ご質問等は、弊社ホームページをご覧ください。0120.08.3417 (フリーダイヤル)または 03.5575.8411 (代表)までお問い合わせください。

接続プレートの取り付けおよび可能最大ワット数

本調光器は、他のユニットとともに1枚の表面プレートに収めて接続取り付けを行うことができます。その場合、脇の放熱フィンを取り除いてください。(以下の図参照)。



電球の種類を混合(*LED電球や白熱灯/ハロゲン電球を混合して使用)したり、調光器の放熱フィンを取り除くと以下の表の最大負荷容量を低下させる場合があります

*例:

片側の放熱フィンを取り除き、24 WのLED電球2個(合計容量48 W)を接続した場合、同調光器に追加できる白熱灯は200 Wまでとなります。

取り付けLED ワット合計 (電球のワット数 x 電球の数)	+	白熱灯/ハロゲン 最大可能ワット数		
		側面取り外し無	1側面取り外し	2側面取り外し
0 W		500 W	400 W	300 W
1 W - 25 W		400 W	300 W	200 W
26 W - 50 W		300 W	200 W	100 W
51 W - 75 W		200 W	100 W	50 W
76 W - 100 W		100 W	50 W	0 W
101 W - 125 W		0 W	0 W	0 W

保証規程

ルートロンアスカ株式会社は、その裁量により、ご購入より1年間を限度として、部品や製造上欠陥のあるユニットを修理又は交換いたします。保証サービスの適用に当たっては、不具合のアルユニットをルートロンアスカ株式会社に返送していただく必要があります。詳細は、ルートロンアスカ株式会社まで御連絡ください。

本保証は単一の明文規定とし、商品化の黙示保証及び日本の民法(瑕疵担保)のもとでの黙示保証の適用は購入から1年に限定されます。本保証には、取付け、取外し、再取付け、及び誤用や乱用、不十分・不適切な修理に直接起因する損傷、あるいは配線ミス、取付けミスに係る費用は含まれません。また、本保証は、付随的、間接的に発生する損傷や特殊な損傷をカバーするものではありません。なお、ルートロンアスカ株式会社がユニットの製造、販売、取付け、配送、使用に直接又は間接的に起因する損傷に関して請け負う責任は、ユニット本体の購入価格を超えないものとします。

Lutron, Diva, C・L、及び太陽を模したマークのロゴはルートロン・エレクトロニクス社の登録商標。
©2012 Lutron Electronics Co., Inc.